

～最近のユニバ、スペックちゃんと出してくれるね!!～

## 【スペック分析】Pバジリスク～甲賀忍法帖～2

グローバルアミューズメント株式会社  
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。  
企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。  
2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の  
「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして  
突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に  
特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。  
現在、ホール&メーカー双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。



皆様、こんにちは!! グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹

です。本日も注目機種の記事をご提供させていただきます。本日の対象機種は  
パチンコ「Pバジリスク～甲賀忍法帖～2」です。新規則機の方角性に添って、“OU  
Tの上がり易さ”を考慮している機械で、ちょっと注目してほしい機械だと考えます。  
脇役機種として重宝するのでは?と評価しています。よろしくお願ひ申し上げます。

### ■確変突入の約70%が初回当たり差玉2300発超(期待値) “最初に玉を取らず”&“見せかけのスピードに頼らない”点が◎

以下がパチンコ「Pバジリスク～甲賀忍法帖～2」の注目ポイントです。

- ① 確変突入時約70%が小当たりRUSH込みで差玉2300発超。  
(出玉期待値)「最初の一発目で玉を取らず」という思想が◎
- ② 「大当たり1回の平均試行回数 819.4回」でOUTが上がり  
易い。「見せかけのスピード」に頼ってない点が◎
- ③ 特図2をやや細めにして確変平均差玉 約5800発。  
脇役機種として理に適った出玉バランス。

## ■簡易スペック分析:Pバジリスク～甲賀忍法帖～2

		Pバジリスク～甲賀忍法帖～2		
		2019年12月		
カテゴリ		ループ+小当たりRUSH		
大当たり確率(通常時)		319.6		
高確率		81.7		
突入率		72.0		
突入率(時短込)		76.1		
確変継続率		72.0		
継続率(時短込)		76.1		
特図1&特図2 時短合成		50.0		
平均連チャン回数(時短込)		4.18		
		振分	T1Y	合成出玉
特図1 確変振分け1		50.0	2,339	1,624.0
特図1 確変振分け2		22.0	405	123.8
特図1 通常振分け1		28.0	405	405.0
特図2 確変振分け1		30.0	2,406	1,002.3
特図2 確変振分け2		12.0	810	135.0
特図2 確変振分け3		30.0	405	168.8
特図2 通常振分け1		28.0	405	405.0
<b>確変平均差玉(時短引き戻し込み)</b>		<b>5,757</b>		
<b>初回通常当たり後引き戻し率</b>		<b>7.3%</b>		
<b>大当たり1回 平均試行回数</b>		<b>819.4</b>		

※グローバルアミューズメント株式会社の独自試算値

現状、パチンコ市場が苦戦傾向となっている要因の1つが「(さして玉が増えない)見せかけのスピードをウリにした機械」の比率が高くなっている点だと考えます。これはホール側の無知が大きく、メーカーに「プレイヤーはスピードを求めている」などと騙されている点が多い訳ですが、実稼働を支えているのは長時間遊技層ですから、スピード重視の機種構成は2020年以降に「パチンコ島全体を低稼働化させる機種構成」と言って良いでしょう。さて、最近、スペックを適切に公開するケースが多くなり、私の中で高感度アップ中のユニバが年末に投入する「Pバジリスク～甲賀忍法帖～2」は「最初の1発目の当たりでしっかり玉を取らず」・「高確滞在時間を長めに設定し、OUTを上がり易さを考慮している」など、新規則機のレギュレーションを考慮しながら、みせかけのスピードに頼らず、“新規則機として正しい方向性”で企画された機械だと考えます。確変TYも過度に高くはないので、高確滞在時間の長さなどを考慮すると“収益担当の脇役機種”としてはホールにとって重宝する存在になると思います。ぜひ参考にしてください。本日最後迄お読み頂きありがとうございました。